

ごあいさつ

このたびサンシン電気は、おかげさまで創立 30 周年を迎えることができました。この 30 年の間、外部および内部環境の変化により、さまざまな苦境も多々ございました。しかしながら、都度みなさまのご理解とご支援により、困難を乗り越え今日という日を迎えることができました。みなさまにはこの場をおかりして、心から厚く御礼もうしあげます。

さて、お礼のごあいさつとともに、弊社グループへのご理解をより深めていただき、今後とも暖かみをもちながらも互恵的なお付き合いをさせていただくために、ここで弊社グループの新しい経営理念と社章についてご説明させていただきたいと存じます。

新経営理念におきましては、商売の本質と道徳に訴えかける普遍的な理念でなければ、未来永劫に弊社グループが継続企業たりえないと考え、中国の古典『大学』で曾子が説いている、徳という普遍的な主題を取り入れることにいたしました。『大学』に書かれている「徳あればこれ人あり 人あればこれ土あり 土あればこれ財あり 財あればこれ用あり 徳は本なり 利は末なり」の一文を参照し、徳を積むことを経営理念に掲げることにいたしました。その結果、弊社グループの統一経営理念として、「我々は、お客様を愛し、お客様から愛される、徳のある商人、会社を目指す」という新しい経営理念を制定させていただきました。

また、社章にかんしましては、弊社グループ企業の拠りどころの CI(Corporate Identity)として、たんなるロゴという固有名詞的なものではなく、小さいながらも差別化された弊社グループ企業が個々に独立しながらも、未来永劫心ひとつに連帯していく United という抽象的な概念を社章に取り入れることにいたしました。社章の青色の丸は弊社グループの中心基盤である商社部門、赤色の丸は付加価値を生み出す開発技術部門、緑色の丸はガスや素材などの応用製品であるキセノン放電管などの要素技術部門を意味しており、その 3 つの分野を融合させるシナジーポイントを目指すために、シナジーベクトルをイメージした黄色い矢印を描きました。このグループマークは弊社グループ全社で使用されており、いつの日か、このマークをつけた製品が世界に広まり、世界の産業界に貢献していることを夢みております。

今後とも、弊社は継続企業としての社会的責務を果たしつつ、みなさまと共存共栄の道を歩み、日本の産業界、そして世界の産業発展のために微力ながら全力をもって精進してまいります。弊社グループへのかかわらぬご愛顧のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

サンシン電気 代表取締役社長
サンシングループ代表 石井宏宗